

2014年度教育学研究科講演シリーズ第3回



## Martine Vanryckeghem教授講演会のお知らせ

**吃音のある子どもと大人のための包括的な行動アセスメントバッテリーにおける幼児向け、学齢向け、成人向けコミュニケーション態度テストを用いた発音関連態度の評価**

広島大学大学院教育学研究科、附属特別支援教育実践センター、特別支援教育学講座では、セントラルフロリダ大学(米国)・ゲント大学(ベルギー)のMartine Vanryckeghem教授をお招きし、以下の要領で標記の講演会を開催いたします。是非この機会に奮ってご参加ください。

**日 時 : 2014年 8月23日 (土) 14:00 (受付開始 : 13:30) ~ 17:00**

**場 所 : 広島大学大学院教育学研究科第一会議室 (東広島市鏡山1-1-1)**

**参加費 : 無 料 (事前申し込みは必要ありません)**

**講 師 : Dr. Martine Vanryckeghem (Central Florida University, Ghent University)**

**通 訳 : 川合 紀宗 (特別支援教育実践センター)**

### 講演内容のご紹介

近年、吃音へのアセスメントは、単に吃音の言語症状面の評価をするだけでなく、吃音に対する情動・行動・認知や、言語、運動発達、気質、情動機能、吃音のある人を取り巻く環境などの様々な要因を包括的・総合的に評価する必要があります。そこで、吃音のある人の情動・行動・認知に関する包括的なテストバッテリー Behavior Assessment Battery (BAB) を開発した Martine Vanryckeghem (マーティン・バンリケゲム) 教授による講演会を企画しました。特に今回は、BAB の主要な検査の1 つで、国際的にも広く使用されているコミュニケーション態度テスト (Communication Attitude Test; CAT) を中心にお話いただきます。最新の吃音の研究動向を学ぶまたとない機会です。多くの方のご参加をお待ちしております。



お問い合わせ先 : 広島大学大学院教育学研究科附属特別支援教育実践センター (担当 : 川合)

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1

TEL/FAX: 082-424-7179, Email: csnerp@hiroshima-u.ac.jp (できるだけメールでお問い合わせ願います。)

主催 : 科学研究費補助金「吃音がある幼児・児童・生徒の包括的検査バッテリーの開発」チーム, 広島大学大学院教育学研究科, 特別支援教育実践センター, 特別支援教育学講座

協賛 : 日本吃音・流暢性障害学会

後援 : 国立大学法人障害児教育関連センター連絡協議会, 広島県言語聴覚士会



本講演会はJSPS科研費 24330362 の助成を受けたものです。